

* 災害時に命をつなぐ食べ物 *

～防災教育の取組みとして、給食で非常食を体験しました～

9/4 【救給カレー・切干大根のサラダ・りんご缶・ミニうずまきパン・牛乳】



「大阪880万人訓練」
災害時には、まず自分の命を
守る行動をとります。



切干大根などの乾物や缶詰、レトルトパックの食品は、
長く保存できるので、非常食に適しています。

2年生「ひじょう食について」

- ・きゅうきゅうカレーは、あま口で、しょうみきげんをみたら2024年までもつとかいてあつたので、すごくながもちすると思いました。
- ・じしん時に、ごはんが食べられない時のことを話してくれたから、べんきょうになりました。
- ・ひじょう食メニューおいしかったです。やっぱりじゅんびは、大せつだと思いました。
- ・ひじょう食は、じぶんとかぞくのいのちをたすけてくれるんだな。とても大せつなんだと思いました。
- ・家にひじょう食がいっぱいあるから、だいじょうぶです。
- ・ひじょう食は、ピンチの時に食べたら、ありがたい気持ちになる。



いざという時のために、家でも話をしてみよう！



6年生「防災食について」 ～ライフラインが止まった生活を乗り切るための方法を考えました～

- ・ふだん食べているもの、使っているものは、こういう時に役立つのだと思いました。
- ・いつ災害が起こるか分からないから、なるべく早く非常食の準備などをしようと思いました。今回の授業は良く考えました。
- ・家族のアレルギーなどのことも考えないといけないんだなと思いました。だから、事前に用意しての方がいいと思いました。
- ・家でも多少は、災害時のための防災グッズを用意してたけど、今のままじゃダメだなとすごくわかりました。
- ・非常食を体験して、この食べ物が命を救うんだなと思いました。食べ物は大切だと思いながら給食を食べたいです。
- ・いつも食べている当たり前の物の大切さがわかりました。

大好評！

旬を味わう献立

9/1 【揚げかぼちゃのうま煮】



9/2 【きのこスパゲティ】

星型のきのこ



9/3 【冬瓜汁】

